

令和 8 年 9 月 吉日

3 年生保護者の皆様

刈谷市立刈谷南中学校
校長 尾 本 国 博

全国学力・学習状況調査の調査結果について

初秋の候、保護者の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校の教育活動にご理解とご支援をいただき、ありがとうございます。

さて、4 月 21・23 日、5 月 1 日に実施しました「全国学力・学習状況調査」の調査結果が文部科学省から届きました。つきましては、下記のとおり、調査結果の取り扱いに関する方針と本校の結果（概要）をお知らせします。また、お子様の結果につきましても、個人票をお渡ししますのでご覧ください。

記

1 分析の方針と公表

文部科学省および愛知県教育委員会は、結果の公表について、「本調査により測定できるのは学力の特定の一部であること、学校における教育活動の一側面に過ぎないことなどを踏まえるとともに、序列化や過度の競争につながらないように十分配慮する」という方針をとっています。刈谷市もその方針を受けて、刈谷市全体の傾向を国・県の状況を踏まえて分析し、改善すべき点の把握に努めていく目的で調査結果を取り扱っています。そこで、本校も市と同様の方針に基づいて、概要を報告させていただきます。英語については、3 技能（聞く、書く、読む）で分析をしています。残りの（話す）については、10 月上旬に改めてお知らせします。

なお、刈谷市の調査結果の概要は、刈谷市のホームページに掲載しています。

2 本校の概要

国語	・学習指導要領で示されている評価の観点（知識及び技能、思考力・判断力・表現力等）について、国や県の状況を踏まえて分析すると、本校は十分満足できる状況である。 ・問題別に見ると、国や県同様「文章の展開や構成について根拠を明確にして考えること」や「文章から読み取ったことを基に自分の考えを説明すること」にやや課題が見られたので、今後の授業で理解を深めていきたい。
数学	・学習指導要領で示されている評価の観点（知識及び技能、思考力・判断力・表現力等）について、国や県の状況を踏まえて分析すると、本校は十分満足できる状況である。 ・問題別に見ると、国や県同様「事柄が成り立つ理由を数学的な表現を用いて説明すること」や「データの特徴を根拠に判断し説明すること」にやや課題が見られたので、今後の授業で理解を深めていきたい。
英語	・学習指導要領で示されている評価の観点（知識及び技能、思考力・判断力・表現力等）について、国や県の状況を踏まえて分析すると、本校は十分満足できる状況である。 ・問題別に見ると、国や県同様「社会的な話題について読んだことを基に考えとその理由を書くこと」や「事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書くこと」に課題が見られたので、今後の授業で理解を深めていきたい。
生徒 質問紙	・朝食を毎日食べていたり、毎日ほぼ同じ時刻に起床したりするなど、基本的な生活習慣が身に付いている生徒が多い。 ・自分のよいところがあると感じていたり、先生に認められていると感じていたり、友人関係や教師との関係も良好である生徒が多い。 ・どの授業においても主体的に取り組むことができ、話し合いを通じて学びを深めたり、自分の意見を相手に分かりやすく伝えるために工夫したりする生徒が多い。 ・検索や情報整理など、ICTを活用することができる生徒が多い一方で、学習で活用している生徒は少ない傾向がある。 ・将来の夢や目標をもっている生徒が県や全国平均より低い傾向にある。キャリア教育の充実を図りながら、進路指導等をしていきたい。

【個人票の見方等について質問がありましたら、担任までご相談ください。】